

経験かぶりチェック——2人だけの共通
経験を探せ

Class _____ No. _____ Name _____

ゴール	経験リストを聞き合い、「2人ともしたことがある経験」を3つ見つけて宣言する。
使う形	Have you ever ~? Yes, I have. / No, I haven't. I have ~ twice. We have both ~!

やり方 ペアで。自分のカードだけを見て、英語で聞き合う

- 1 Check your experience list first.
自分の経験カード(なりきり)を確認
- 2 Ask “Have you ever ~?” in turns.
交代で Have you ever ~? と聞き合う(回数も: How many times?)
- 3 Find three shared experiences: “We have both ~!”
2人共通の経験を3つ見つけて宣言したらクリア

※ ここで半分に分ける(AさんはAカード、BさんはBカードだけを見る)

Aカード(あなたの経験(A))		相手に見せない!
富士山を見た ○(3回)	flew in a plane ×	
eaten takoyaki ○(何回も)	caught a fish ○(1回)	
seen a rainbow ○(2回)	made a cake ×	

Bカード(あなたの経験(B))		相手に見せない!
富士山を見た ○(1回)	flew in a plane ○(2回)	
eaten takoyaki ○(何回も)	caught a fish ×	
seen a rainbow ○(1回)	made a cake ○(1回)	

ふりかえり ☐ Have you ever+過去分詞で聞けた(see→seen / eat→eaten)

☐ 回数を once / twice / many times で言えた

☐ 共通経験3つ(富士山・たこ焼き・虹)を We have both ~! で宣言できた

先生へ(この活動のねらいと運用)

現在完了(経験)の疑問・応答・回数表現を、共通点探しのゴールで往復させる。過去分詞の想起(seen / eaten / caught)が質問のたびに必要になる設計。2周目は本当の自分の経験で——「本当のWe have both」が見つかった瞬間が、このシリーズ屈指の盛り上がりどころ。